

会報

No. 163号

令和6年(2024年)

1月1日発行

発行人 加藤堅一



会員数(令和5年12月28日現在)  
1,433名(男1,030名 女403名)

本部事務局 柴崎町1-17-7  
☎042-527-2204

錦支部 錦町6-15-20  
☎042-528-8041

砂川分室 砂川町1-52-17  
☎042-534-3222

# 謹賀新年

# 2024



## 本年もよろしく願い申し上げます



### 年頭のご挨拶

公益社団法人立川市シルバー人材センター会長 加藤 堅一

会員の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年6月に越川前会長から引き継ぎ、会長に就任して以降、皆様方には、当シルバー人材センターの運営に多大なるご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和5年は、5月に新型コロナウイルスが感染症法上の5類に分類され、さまざまな制限も解除されることにより、徐々にコロナ禍前の生活に戻りつつあり、シルバー人材センターを取り巻く環境も、コロナ禍前の状況に回復しつつあります。会員の皆様にコロナ禍での就業ローテーションの調整や交代就業、地域貢献活動等にご協力いただきましたことに改めて厚くお礼申し上げます。

当センターでは、経営5ヶ年計画も2年目を迎え、今年度会員数1,550名、就業率80%の数値目標の達成に向け、経営

会議や総務・事業・広報の各部会での重要な施策の検討と実施に取り組んでおります。事業においては、駐輪場管理などいくつかの受注の終了や休止がある一方、派遣事業での新規受注を獲得することができたこと、また東京都最低賃金の改定に伴う配分金単価の見直し等により、請負と派遣を合わせた契約金額は、上半期で約0.8%増額の4億6,078万余円となりました。

ただ、会員数は上半期で1,437名と前年度同月に比べて24名、前年度末比2名の減少で、会員数目標への道のりは依然として厳しい状況となっております。

令和5年度の残り3ヶ月の間では、「会員増強強化月間」の実施などを通じて、引き続き普及啓発、会員増強、事業の開発、就業機会の開拓に取り組んでいく予定にしております。会員の皆様にも是非とも積極的にご協力いただき、経営5ヶ年計画の

会員数及び就業率目標の到達に向けてご協力をお願いいたします。また、立川市をはじめとした行政・関係機関の皆様、発注者・市民の皆様から高い信用と信頼を維持するべく、12月から「全就業会員研修会」を実施しております。就業している会員の皆様全員を対象としておりますので、必ず受講していただきますようご協力をお願い申し上げます。

本年は、昨年10月に導入されたインボイス制度への対応、また「フリーランス法」の施行に伴う会員の就業への影響など、さまざまな課題を抱えながらの運営となると思われま

す。役員一同、引き続き真摯に事業や活動に取り組んでまいりますので、会員の皆様のご理解ご協力、事業や活動への積極的なご参加をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を併せ祈念して年頭のご挨拶といたします。

(1) 本年も、センター運営への会員の皆様のご参加ご協力をよろしく願いいたします。



# 新年を迎えて

立川市長

酒井大史

明けましておめでとうございます。

立川市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、心穏やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より本市市政に多大なるご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、私が昨年9月8日に第23代立川市長に就任してから、約4カ月が経過しました。昨年の立川市長選挙におきまして、私は市民の皆様へ50の政策をご提案いたしました。現在、その政策の早期実現並びに本市の課題解決に向けて、日々取組を進めているところです。

本年も引き続き、市民の皆様の声を大切にし、子どもから高齢者の皆様まで全ての市民に寄り添う「つよくて優しい市役所」とな

るよう努めてまいります。

会員の皆様には、日頃より、長年の経験に裏打ちされた確かな技術やそれぞれの個性を活かして、立川市内をフィールドにご活躍いただいております。大変感謝しておりますとともに心強くも感じています。

現役世代の先輩である皆様方が、培ってきた経験を存分に発揮され、創意工夫を重ねながら活動されている姿は、若い世代にも良い影響を与えていただいております。皆様の背中を見たり、あるいは、お話を聞かせていただいたりすることで、その技術や経験が次の世代に引き継がれていくことを期待しております。

地域や市民の様々な課題を解決するために皆様の「活躍・ご協力」は必要不可欠です。本年も引き続き、地域で活躍されている皆

様にお目にかかれまことに楽しみしております。

結びになりますが、本市へのご支援・ご協力を賜りますこと、また、皆様方のご健勝並びに一層のご活躍を心より祈念し、私からの新年の挨拶といたします。



## 全就業会員研修会

開催中です

就業会員全員を対象とした研修会「全就業会員研修会」を昨年度に続き12月から2月で開催しています。

今回は、これまでの開催同様、東京しごと財団や各シルバー人材センターで接遇研修の講師を担当されている渡辺久美子氏を講師に迎え、「コミュニケーション研修―ハラスメントのない就業」をテーマに、会員として就業

する際の基本姿勢や利用者・発注者との間の良好な関係を築くための正しい接遇、また苦情事例に基づく言葉づかいや態度について講義を受けるとともに、ハラスメント防止への意識を参加者全員で就業時の言動などのセルフチェックにより確認するなど中身の濃いものとなっております。言葉の使い方ひとつ、声をかけるときや説明するときの態度や声の大きさひとつでクレームやハラスメント行為と受け取られる事例が示され、「現代の価値観に合わせた言葉づかいや態度」を知ることの大切さを確認できる研修となっております。

12月に3回が終わり、既に380名の会員に受講していただきまし



いた。残り5回は1月に3回、2月に2回開催されます。まだ受講されていない会員の皆様、就業において常に意識していただかなければならない非常に大事な内容の研修です。必ず受講するようにしてください。よろしくお願いたします。

## 今年度の職種・職場の異動方針について

就業決定会議議長 水本 博文

就業決定会議では、今年度末に実施する職種・職場の異動につきまして、「就業基準 令和5年度異動方針」を策定、理事会に提案し、議決いただきましたのでその概要を会員の皆様にお知らせします。

### 【今年度の方針】

- ① 同一職種・職場における4年以上の継続就業会員を対象とし、現在の就業状況、発注者の意向、新規希望会員の有無、異動に伴う業務遂行の問題点の有無(健康状態、就業場所、年齢等)を総合的に考慮して異動を実施します。
- ② 4年にかかわらず会員本人が異動を希望する場合は、周囲の状況等を考慮し、異動を実施します。

- ③ 管理業務における同一職場での継続就業は原則80歳を限度とします。
- ④ 運転が主となる業務については、重大事故の恐れがあるため、75歳以降の会員は他の職種への異動を実施します。

### 【会員の皆様へ】

就業決定会議では、毎年度、会員の就業状況や欠員状況等を総合的に判断し、年度ごとの異動方針を制定して職種・職場の異動に取り組んでおり、今年度も、一部の就業職場で適正な就業人員配置や欠員補充が困難な状況が生じていること、また、就業会員の高齢化による健康不安など職場での就業不安も高まりつつあることをふまえ、異動方針を策定しました。

センターでは経営5ヶ年計画に基づき、「女性の入会強化策」や「会員のニーズ、年齢等の状況に合わせた就業機会の開拓・提供」に取り組んでおり、女性会員の就業機会の拡大と積極的な就業紹介に努めるとともに、新入会員への速やかな就業紹介や高齢会員の経験等を活かした就業提供に取り組んでおります。

### 会員増強にご協力を！

今年度も、職群班の皆様へ異動方針に対するご理解をお願いするとともに、異動実施の際には特段のご協力をお願い申し上げます。

センターでは会員数の減少が続いております。経営5ヶ年計画では会員数の目標を令和8年度には1,700名としており、現在の会員数からでは毎年50名以上の会員増が必要となっております。

令和5年度の目標は1,550名です。達成には非常に厳しい状況ではありますが、事業計画にも挙げておりますとおり女性の入会強化策の実施など会員増強の取り組みを積極的に進めていく予定です。会員の皆様も是非ご協力をお願いします。

1月には、入会案内パンフレットの市内全域配布などを実施し、働き方・しごと説明会も2月・3月にかけて他の月より多く開催する予定です。

また、昨年から「WEB入会申し込み」も導入し、入会登録をご自宅でもできるようにするなど、より簡便な形にしています。

ご近所・お知り合いの方で、シルバー人材センターの事業や活動に興味をお持ちの方に、是非一度説明会への出席や、「WEB入会申し込み」での「働き方・しごと紹介」と「入会案内」をご覧いただくなど、

お勧めいただければと思います。

よろしく  
お願いいたします。





# 新年を迎えて

会員の作品



## 半世紀

連れ添ふ妻と初詣

砂川町第3班 佐治 一史

## 初電話

伊勢の訛のやさしさとよ

若葉町第1班 山本 幹夫

## 初風や

末広がりの白き富士

若葉町第1班 松尾 憲治



## まなうらに

秋会始の兄をりぬ

幸町第1班 高橋 勝重

### お知らせコーナー

#### 総合相談窓口からのお知らせ

総合相談窓口では、会員の皆様からの就業などいろいろな相談に応じる「総合相談日」を毎月1回開設しています。日程は左記のとおりです。相談希望の方は、事前にご予約ください。なお、奇数月には、砂川分室でも開催します。

記

2月7日、3月6日、4月10日  
いずれも水曜日、午前9時30分から午前11時30分まで。相談時間は30分。

相談申込先

本部事務局 527-2204

#### 配分金振込日の予定

これからの配分金の振込日は左記のとおりです。

記

12月分	1月19日(金)
1月分	2月20日(火)
2月分	3月19日(火)
3月分	4月19日(金)

#### 見守り活動に参加しましょう!

地域貢献活動への参加は

会員の役割です

当センターの地域貢献活動「小学校低学年児童下校時通学路安全見守り活動」は、市内全市立小学校で実施しています。

公益法人であるシルバー人材センターの地域貢献活動は、本来、登録会員全員に参加協力していただくべき活動です。

現在、一部の会員が参加する活動になっていますが、本来なら会員皆様、特に、就業会員の皆様への参加協力があつてこそ、ひとりひとりが大きな負担を感じるこ

となくできる活動です。今後も地域貢献活動が円滑に行われるよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

#### 会費納入のお願い

センター及び会員互助会会費は、就業・未就業に関わらず年度ごとに納めていただくことになっており、当年度の会費は規程により毎年度3月末日までに納入することとなっております。令和5年度及び4年度の会費

を未納の方には、2月に納入依頼のご案内を、コンビニエンスストアでの振込用紙を添えて郵送する予定です。また本部事務所及び砂川分室でも受け付けていますので、年度末までにお納めください。

なお、退会したい方は、お手許の会員証と退会理由を記したメモ、見守り活動用のベストと小旗、お持ちの方は就業・活動用のセンター名入り青色のジャンパーを本部事務所もしくは砂川分室に持参または郵送してください。

1月1日に発生した能登半島地震において被災された皆様によりお見舞い申し上げます。

#### 編集後記

あけましておめでとございます。今年もセンターの事業や地域貢献活動などに対し、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。(事務局)